

Yoshito Kitabata Piano Recital

北端 祥人

ピアノリサイタル

仙台国際音楽コンクールで演奏した思い出深い「縁」
それから8年の月日を経て、再び仙台で聴く北端祥人の音楽の現在地



第1ヴァイオリン
西本 幸弘

第2ヴァイオリン
町田 匡

ヴィオラ
石原 悠企

チェロ
三宅 進

コントラバス
名和 俊

2024 **3/3** (日)

開演15:00
(開場14:30)

日立システムズホール仙台

シアターホール

(宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目27-5)

Program

- C. ドビュッシー
ベルガマスク組曲より「月の光」
- L. v. ベートーヴェン
ピアノソナタ 第14番「月光」嬰ハ短調 作品27-2
- J. ブラームス
6つの小品 作品118より第1番、第2番、第3番
- F. ショパン
舟唄 嬰へ長調 作品60
- F. ショパン
ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 作品11
(ケヴィン・ケナー&クシシュトフ・ドンベク編曲/ピアノと弦楽五重奏版)

[チケット]

一般 3,000円
U25 1,500円
全席自由

※未就学のお子様のご入場はご遠慮ください。

- ☆チケットぴあ
(Pコード: 260-915)
- ☆藤崎
- ☆仙台中央音楽センター

【後援】

公益財団法人仙台市市民文化事業団
(仙台国際音楽コンクール事務局)、
河北新報社、tbc東北放送、DateFM、
公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団

〈マネジメント・お問合せ〉

HAL PLANNING

tel. 022-262-1682 [予約受付 平日 10:00~18:00]

<https://www.hal-planning.com/>

北端 祥人/Yoshito Kitabata (ピアノ)



©Ayane Shindo

大阪府出身。2016年、第6回仙台国際音楽コンクール第3位のほか、第21回宝塚ベガ音楽コンクール第2位（2009年）、日本ショパンピアノコンクール第3位（2010年）、第7回神戸芸術センター記念ピアノコンクール第1位（2015年）、リヨン国際ピアノコンクールセミファイナリストディプロマ（2015年）など、これまでに数多くの賞を受賞している。2018年、第9回リスト国際ピアノコンクール（ドイツ・ワイマール／バイロイト）においては、ドビュッシー作品の最も優れた解釈に対する特別賞を受賞した。京都市立芸術大学、同大学院を首席で修了後渡独し、ベルリン芸術大学修士課程ソリスト科、および同大学室内楽科を修了。ソリストとしてリサイタルに加え、東京フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦

楽団等と共演、室内楽奏者としても多くの音楽家から絶大な信頼を寄せられている。また、守重結加と組んだYpsilon Piano Duoでも積極的に活動中。近年では東京・春・音楽祭、せんくら（仙台クラシックフェスティバル）、びわ湖の春 音楽祭など日本各地への音楽祭、NHK-FM「リサイタル・パッショ」への出演に加え、多数のレコーディング・プロジェクトに参加する等、活動の幅を広げている。

これまでに佐々木弘美、大川恵未、椋木裕子、上野真、マルクス・グローの各氏に師事。東京音楽大学、東京藝術大学附属音楽高等学校の非常勤講師として、後進の指導にあたっている。

西本 幸弘/Yukihiro Nishimoto (ヴァイオリン)



札幌市出身。東京藝術大学音楽学部器楽科卒業、英国王立北音楽院首席栄誉付ディプロマ取得。英国国営放送などに出演。【VIOLINable】を掲げ、幅広い活動を行っている。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団、両コンサートマスター。令和元年度『宮城県芸術選奨新人賞』受賞。ラジオ「日立システムズ エンジョイ！クラシック」、「TOHKnet Sound Pizz.」でDJを務める。福岡県AIR事業アドバイザー。

町田 匡/Tadashi Machida (ヴァイオリン)



盛岡市出身。都立芸術高校を経て、東京藝術大学を卒業。これまでに沼田園子、ジェラルド・ブルーレ、漆原朝子の各氏に師事。EnsembleFOVEメンバー及び日本フィルハーモニー交響楽団第2ヴァイオリン奏者。オーケストラをメインワークとする傍ら劇伴や多方面のジャンルのアーティストへのレコーディング・編曲も提供し活動を展開している。

石原 悠企/Yuki Ishihara (ヴィオラ)



第9回スウェーデン国際デュオ・コンクール第1位、第2回ベートーヴェン国際室内楽コンクール特別賞ほか、国内外のコンクールにて多数受賞。第36回霧島国際音楽祭にて、2つの音楽祭賞と音楽監督賞を受賞。ベルリン芸術大学ヴァイオリン科 学士課程・修士課程を共に最高得点で修了、その後同大学指揮科に在籍。2019-2021年バイエルン放送交響楽団オーケストラ・アカデミー在籍。

三宅 進/Susumu Miyake (チェロ)



桐朋学園大学、インディアナ大学にて、木越洋、安田謙一郎、ヤーノシュ・シュタルケルの諸氏に師事。群馬交響楽団首席などを経て2012年、仙台フィルハーモニー管弦楽団首席に就任。翌2013年よりソロ首席奏者。音楽監督をつとめる仙台市宮城野区文化センター主催の室内楽シリーズMusic From PaToNAが第4回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞を受賞。武蔵野音楽大学講師。

名和 俊/Shun Nawa (コントラバス)



福島県いわき市出身。京都市立芸術大学音楽学部卒業。第1回日本国際コントラバスコンクール第2位を受賞。これまでに村上満志、吉田秀、西口勝の各氏に師事。その後、独ベルリンへ留学し、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団コントラバス奏者であるエディクソン・ルイス氏の元で研鑽を積む。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団副首席コントラバス奏者、宮城学院女子大学非常勤講師。

日立システムズホール シアターホール

<アクセス>

地下鉄でご来館の方・市営地下鉄南北線仙台駅から市営地下鉄南北線・泉中央方面行き10分、

「旭ヶ丘駅」下車、東1番出口より徒歩3分。

バスでご来館の方・市営バス バス停「旭ヶ丘駅」より徒歩2分。

お車でご来館の方・東北自動車道「仙台宮城I.C.」を降り、仙台北環状線経由約30分

東北自動車道「泉I.C.」を降り、国道4号線、県道仙台泉線経由約30分